

2016 年 4 月 6 日

～ ダイバーシティ経営のさらなる推進を目指して ～ 都庁内保育所の利用企業に選定されました！

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：山内 裕司）はこのたび、東京都が 2016 年 10 月に東京都庁内に開設する事業所内保育所の利用企業に選定されました。

東京都では、民間事業者等における地域に開放した事業所内保育所の設置を促進し、待機児童解消を進めるための取り組みとして、都庁内保育所を開設します。これに先立ち、保育所を利用する近隣企業を募集した結果、当社は年間利用が可能な専用枠企業の一社に決定しました。

今般、利用企業に選定されたことは、当社が企業内保育所の運営等に関して調査・検討するうえで、非常に意義深いものと考えています。

当社は、創業当初から優秀かつ意欲の高い女性を積極的に採用・育成し、長年にわたって女性が活躍する風土の醸成に努めてきました。また、こうした風土をさらに進化させるべく、“働きやすい”だけではなく、“より活躍していくこと”を支援するため、さまざまな女性の活躍推進プログラムを実施しています。また、子どもを持つ女性社員が安心して働くことのできる環境整備にも努めています。

これらの取り組みが評価され、当社は経済産業省が主催する「平成 26 年度ダイバーシティ経営企業 100 選」を受賞したことに加え、2016 年 3 月には、特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク（略称：NPO 法人 J-Win）が主催する「2016 J-Win ダイバーシティ・アワード」において、「ベーシックアチーブメント大賞」を受賞しました。



当社はこれからも会社の持続的な成長を目指すダイバーシティの推進に取り組んでまいります。